

【授業科目の学修成果の評価について】（建築科・建築科二部）

授業科目の成績評価は、学年末において、各学期末に行う試験、各科目授業内での小テストの成績、また卒業制作等の実習・演習の成果、履修状況等を総合的に勘案して点数化し、学内であらかじめ定めた成績基準により

100～80を優、79～65を良、64～55を可、54～0を不可と成績評価を行う。

成績評価の可以上の者に対し単位授与する。ただし、出席時数が授業時数の3分の2に達しない者は、その科目について評価を受けることができない。

【卒業の認定方針について】（建築科・建築科二部）

成績及び出席を鑑み教職員会議にて単位を認定。

卒業の認定については全必須科目の単位取得（建築科／建築科二部）が必要。

加えて建築科では選択科目の6単位以上の取得及びゼミの3単位以上の取得が必要。